

## 目 次

## 特集 民法（債権法）改正

特集の趣旨	松岡久和	1
民法（債権法）改正の方針と民法典の体系	水津太郎	8
民法（債権法）改正と「人」概念の再定義	吉田克己	33
民法（債権法）改正の「契約・契約法」観	大村敦志	57

## 判例批評（最高裁民集 70 巻 1 号・70 巻 4 号）

反社会的勢力への融資と信用保証協会保証の錯誤無効等	中舎寛樹	79
拘置所に収容された被勾留者に対する国の安全配慮義務	平野裕之	94
死亡保険金請求権の破産財団への帰属	竹濱 修	108

## 判例紹介（最高裁民事判決平成 28 年 3 月・4 月分）

個人情報不開示決定の取消訴訟における出訴期間	井上禎男	121
仕組債に関する証券会社の説明義務	伊藤哲哉	130
死刑確定者による信書発信の不許可の違法性	田中良弘	143

## 労働・社会保障判例紹介（平成 26 年 9 月分）

定年後の雇用延長の拒否を有効と認めた事例	稲谷信行	148
----------------------	------	-----

## 家事裁判例紹介（家庭の法と裁判 5 号・6 号）

特別縁故者 2 名に対し限定的に財産の分与を認めた事例	犬伏由子	161
日本人夫及びフィリピン人妻と妻の婚外子との養子縁組	織田有基子	166
離婚後 15 年以上婚氏を称した者の婚姻前の氏への変更	常岡史子	171

DNA 上血縁のない法律上の父と子の面会交流の許否……………椎名規子 176  
養育費の算定方法（私立大学の学費・通学費用の負担）……………三宅篤子 184  
婚姻費用分担金の標準額から住居関係費を控除した事例……………大杉麻美 190  
市を特別縁故者とする財産分与の申立てを却下した事例……………奥山恭子 196

\*お詫びと訂正\*

152巻6号の「執筆者紹介」欄において、次の執筆者の御紹介が不足しておりました。お詫びして、訂正を致します。

色川豪一……京都学園大学専任講師

本書のコピー、スキャン、デジタル化等の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。本書を代行業者等の第三者に依頼してスキャンやデジタル化することは、たとえ個人や家庭内での利用でも著作権法違反です。